

出展者各位

青少年のための科学の祭典・和歌山大会  
実行委員会

## 青少年のための科学の祭典 － 2019おもしろ科学まつり － 和歌山大会 ガイドブック原稿執筆のお願い

この度は、「青少年のための科学の祭典 － おもしろ科学まつり － 和歌山大会」に出展のお申込みをいただき、誠にありがとうございます。

「出展募集要項」でもお伝えしましたが、本大会では、ご来場の方に出展内容を説明するための「ガイドブック」の電子ファイル（PDF）をウェブサイト（ホームページ）にアップロードして公開する予定です（※ 従来の印刷した冊子媒体の配布は廃止いたします）。ご来場のお客さまには、お手持ちのスマートフォンやパソコンからご確認いただけるようにいたします。

つきましては、出展者の皆さまには、添付する「ガイドブック原稿執筆要項」に従って、「ガイドブック」の原稿の提出をしていただきたく、ご協力をよろしくお願い申し上げます。

なお、「和歌山おもしろ科学大賞」の審査にエントリーしていただいた出展に関しては、今回提出していただく「ガイドブック」の原稿も審査の対象となります。

ガイドブックを公開する前（本番の3週間前ぐらいを予定）に、実行委員会のホームページを通じて、最終版のご確認を皆さまに依頼する予定です。ただし、ご確認いただける期間は非常に短くなってしまいますので、現時点で、修正の必要がない完成版の原稿をご提出ください。特に、皆さまのご所属グループ名の誤記載（不用意な省略）が多くあります。企業・大学の名称等は、一般のお客さまにも正確に伝わるように、省略せずに記載ください。

お忙しい中、誠に恐れ入りますが、〆切及び法令（特に、著作権等）は厳守していただき、ご準備の程、よろしくお願い申し上げます。

お問い合わせ先：

青少年のための科学の祭典・和歌山大会実行委員会（担当教員：西村竜一）

〒640-8510 和歌山市栄谷 930 和歌山大学 協働教育センター（クリエ）内

e-mail: genko@kagaku-wakayama.com（原稿提出用アドレス）

<https://www.kagaku-wakayama.com/omoshiro2019/>

# 青少年のための科学の祭典 — おもしろ科学まつり — 和歌山大会 ガイドブック原稿執筆要項

このたびは「青少年のための科学の祭典 — おもしろ科学まつり — 和歌山大会」に出展を申し込みいただき、誠にありがとうございます。本大会では、出展物に関するガイドブックを作成し、来場者に出展の概要をわかりやすく紹介することとしています。

この「ガイドブック」は、来場者の利便性を考慮し、本大会のウェブサイトに、開催2週間程度前に、電子ファイル(PDF)をアップロードし、インターネットを通じて広く公開をいたします(※従来は、印刷した冊子を配布しておりましたが、2019年度から廃止しております)。

ご来場のお客さまは、お手持ちのスマートフォン等を利用してご覧いただくこととなりますので、可読性を考慮し、文字の大きさやフォントの種類などの書式にはご注意ください。特に、小さな画面でも読むことができるように、できる限り、サイズの大きい文字をご利用ください。

なお、**ウェブ化にともなって、以下のような変更を実施いたします**。従来よりも、内容の自由度が向上し、より魅力的なガイドブックを作成できると考えております。

- (1) 出展ごとのページ数の上限を4ページまで拡大いたします。1ページから4ページの範囲で原稿を作成してください。従来通り、1ページのままだでも構いません。
- (2) カラーの図表や写真、イラスト等をご利用いただけます。

ご提出の際は、そのまま公開することできる完成原稿でご提出をお願いいたします。ただし、事務局において、出展番号等の追記はさせていただきます。また、レイアウトの微修正を行うこともあります。あらかじめご了承ください。

また、過去(2018年度)のガイドブックは、以下のウェブサイトで開催しております。ご参照くださいますと幸いです。

## 過去のガイドブックの例

<https://www.kagaku-wakayama.com/omoshiro2018/guidebook.html>

## 1. 提出方法 (提出先・提出期限)

このファイルの最後にあるマイクロソフト Word のテンプレートを元に原稿を作成し、完成したファイルをメールに添付して提出してください。

提出先 (メール) : E-mail: [genko@kagaku-wakayama.com](mailto:genko@kagaku-wakayama.com)

提出期限: **2019年10月4日(金) 必着**

- ※ ファイルサイズの関係でメール添付できない場合は、上記アドレスまでお知らせください。
- ※ 原稿を他のソフトウェア(一太郎等)で作成した場合は、図やメタファイルとして Word のテンプレートに貼り付けてください。その際、不鮮明にならないようご注意ください。
- ※ 特殊なフォントを利用する際は、「フォントの埋め込み」を行ってください。
- ※ Word の編集環境をお持ちでない場合は、上記アドレスにご相談ください。

## 2. テンプレート (原稿のひな型)

このファイルの最後に原稿のテンプレートを掲載しています。このテンプレートを元に Word を利用して原稿を作成してください。テンプレートの標準設定は以下のようになっています。必要に応じて、設定を変更していただくこともできますが、レイアウトが崩れたり、可読性が低くなったりしないようご注意ください。

(1) ページ数・サイズ・フォント・レイアウト等の設定

- 枚数 1 ページ～4 ページ
- 原稿サイズ A4 判、縦向き
- 余白の設定 上下：各 20mm、左右：各 20mm
- フォントの種類 小見出し：ゴシック体の太文字、文章：明朝体  
※ 特殊なフォントを利用する際は、ファイルにフォントを埋め込んでください。
- フォントサイズ 14 ポイント
- 行間 17 ポイント
- 図および写真 原稿中に直接貼り付けてください。不鮮明にならないように注意。カラーの図表、写真をご利用いただけます。

(2) タイトル・出展者名等

- タイトル 20 字以内。サブタイトルを付ける場合は合計 30 字以内  
テンプレートの点線の四角枠の中にご記入ください。
- 出展者名 担当者、協力者も含めて、氏名、所属等を正確にご記入ください。
- 年齢制限 年齢制限は、基本的には記載不要です。  
必要な場合のみ、サブタイトルの欄に括弧書きで記載してください。  
例：「〇〇の工作教室 ～〇〇を作ってみよう～（小学5年生以上）」

(3) 本文

本文には、次のような説明を図や写真を使って、わかりやすく、整理して、記載してください。

- どんな〇〇なの  
何をして、何がわかるのか、何が面白いのかを、わかりやすく書いてください。
- 用意するもの  
実験等で必要なものを整理して書いてください。
- どうやって〇〇するの  
方法等を簡潔にわかりやすく記述してください。図や写真を利用するようにしてください。  
このガイドブックを見た人が自分でやってみようとしたときに再現できるように工夫して説明をしてください。
- 気をつけること  
安全上注意すべきことがあれば必ず書いてください。  
読み手は、必ずしも科学の知識や実験の経験がある人ではないことに注意してください。  
例) ・薬品が手についたり、目にはいったりしないように気をつけましょう。  
・手などについたらすぐに水で洗ってください。  
・この実験は必ず理科の先生といっしょにやってください。  
・けっしてフタの上からのぞきこまないように！
- もっと詳しく知るために  
本文で説明しきれなかったり、興味をさらにひろげたりするための資料（参考文献等）をリストアップしてください。引用する場合には、文献、資料について著者名、書名、巻名、ページ、出版社などを明記して下さい。印刷物に限らず、放送番組（放送局、番組、放送日）、インターネット上のウェブサイト（ホームページ）についても、参考にした場合は明記してください。できれば、単なる文献名の羅列ではなく、コメントをつけてください。  
例) 光の回折については、次の本に詳しく書いてあります。
- その他、「この実験でわかること」や「連絡先」などを適宜ご記入ください。特殊な材料が必要な場合は、購入先等もさしつかえなければ紹介してください。

(4) 文章および文字表記

- 中学生程度でも理解ができるように、一般的な科学読み物的な文章を基本としてください。
- 文末の表現は、「です」「ます」調などで、文章内で統一してください。

- 以下の言葉は、基本的には、かな表記に統一してください。

“等” → “など”	“面白い” → “おもしろい”
“当たって” → “あたって”	“余り” → “あまり”
“全て” → “すべて”	“…する上で” → “…するうえで”
“全く” → “まったく”	“訳” → “わけ”
“分かる” → “わかる”	“やってみる” → “やってみる”
“出来る” → “できる”	“…と言うような” → “…というような”
“物” → “もの”	“下さい” → “ください”
“事” → “こと”	“行った” → “おこなった”

※ ただし、次のような場合は漢字表記にしてください。

例) ・ある生徒が「……」と言いました。      ・3人ずつのグループに分かれて、  
 ・できたものを2つに分けて、      ・…色の変化を目で見ます。

- 数値は算用数字で表記してください。また2桁以上の数値は半角にしてください。

例) 1人      3個      400 g      5,000枚

- 言葉や引用文を「」でくくる場合、「」内の文章の末尾には句読点をつけないでください。

例) 女子学生の1人が「ためになった」と言いました。

- 化学物質は原則として物質名で表記してください。化学式を必要とする場合は、物質名を併記してください。

(例)      NaOH      +      HCl      →      NaCl      +      H<sub>2</sub>O  
          水酸化ナトリウム      塩酸      塩化ナトリウム      水

#### (5) 注意点など

- この「ガイドブック」では、出展の内容、効果、方法などを説明するようにしてください。参加者を勧誘するための宣伝のみの内容は避けてください。
- スマートフォンの画面で読むことを意識して、本文のみならず、図や図中の文字も小さくなりすぎないようにご注意ください。
- オリジナルの考案者に助言を得た場合、またご自身にオリジナリティがある場合、その旨を明記してください。
- 著作権に反するような違法なコピー行為は禁止されています。文章及び写真、イラスト等を書籍やウェブサイト（ホームページ）などから引用する際には、法令（引用のルール）を遵守してください。著作権や肖像権などの問題を各自で解決してから原稿をご提出ください。
- 文章や図などを引用する場合は、引用元を必ず明記して下さい。
- ご提出していただいた原稿やデータは、原則として返却いたしません。
- ガイドブックに記載していただく所属・グループ名は、省略せず、一般のお客様も把握できるように、正確な名称を記載してください。例年、企業や大学名等を不用意に省略してしまっているケースが目立ちます。特に、「和歌山大学」関係者の皆さまは、「和歌山大学」の記載を省略しないように注意してください。例えば、「〇〇〇研究室」→「和歌山大学 〇〇〇研究室」、「システム工学部」→「和歌山大学システム工学部」、「クリエ〇〇〇プロジェクト」→「和歌山大学 クリエ〇〇〇プロジェクト」のように、大学名を記載してください。
- 人数制限や予約の方法が、原稿の執筆時点で決定している場合は、その内容をガイドブックに掲載していただくこともできます。その際は、目立つように記載してください。ただし、その内容を本番当日に確実に実行できるように十分な準備を行ってください。例年、多くのお客さまのご来場のため、想定外の事態が発生して、人数制限や予約が機能しない事例が多く発生しています。十分に多くの皆さまにご参加いただけるように、ご配慮をいただきますように、なにとぞお願い申し上げます。
- ご不明な点は、放置するのではなく、実行委員会まで遠慮なくお知らせください。

(テンプレート) タイトル(20pt)  
～サブタイトルをつけてもよい～(16pt)

所属名 A 氏名 1, 氏名 2, 氏名 3 (14pt)

所属名 B 氏名 4, 氏名 5

または,

所属 A

氏名 1, 氏名 2, 氏名 3, 氏名 4, 氏名 5, 氏名 6

●どんな〇〇なの

その実験工作等で、何をして、何がわかるのか、何が面白いのかを、わかりやすく書いてください。

●用意するもの

実験等で必要なものを整理して書いてください。

●どうやって〇〇するの

実験等の概略を、簡潔にわかりやすく記述してください。図や写真も利用するとわかりやすいです。このガイドブックを見た人が自分でやってみようとしたときに、再現できるように配慮して説明してください。

●気をつけること

ガイドブックを見ながら、自分でやってみようとした時に、安全上注意することを必ず書いてください。読み手は、必ずしも科学の知識や実験経験のある人とは限りません。

例)・薬品が手についたり目にはいたりしないよう、気をつけましょう。手などについたらすぐに水で洗ってください。

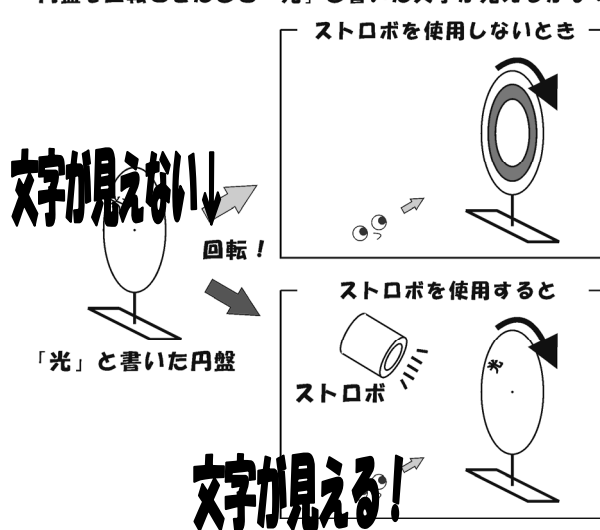
・けっしてフタの上からのぞきこまないように！

●もっと詳しく知るために

本文中で説明しきれなかった点について詳細説明や興味をさらにひろげるための資料をここで紹介してください。

その他、「●この実験でわかること」や「●連絡先」などを書く人もあります。

円盤を回転させたとき「光」と書いた文字が見えるかな？



- 原稿作成には、このテンプレートをお使いください。
- 本文の文字サイズ 14 ポイント、行間 17 ポイントを基本としています。
- スマートフォンの画面で見たときに、読みにくくならないように、文字サイズや配色にご注意ください。
- 著作権や肖像権など、法令を遵守し、違法なコピーはしないでください。引用する場合は引用元(参考文献など)を明記してください。